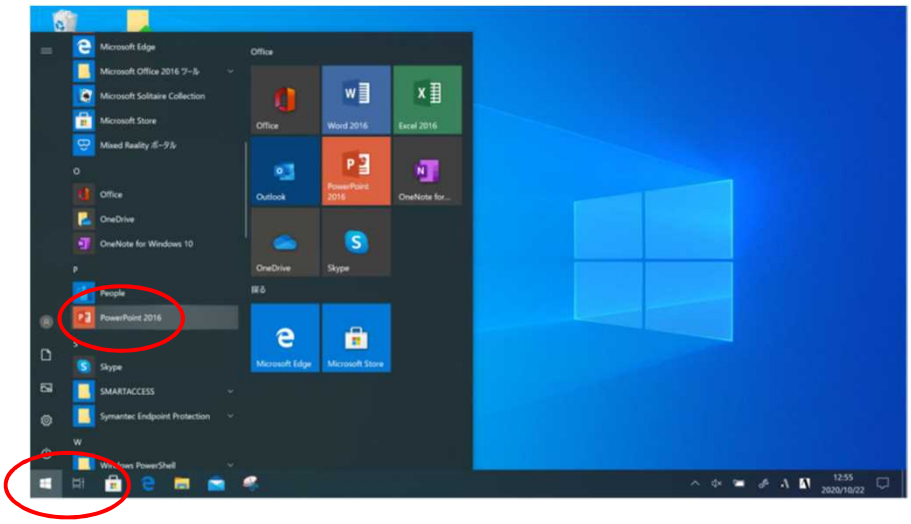
PowerPointでの動画作成

説明用資料・教材などを動画として作成し，配信してみましょう。

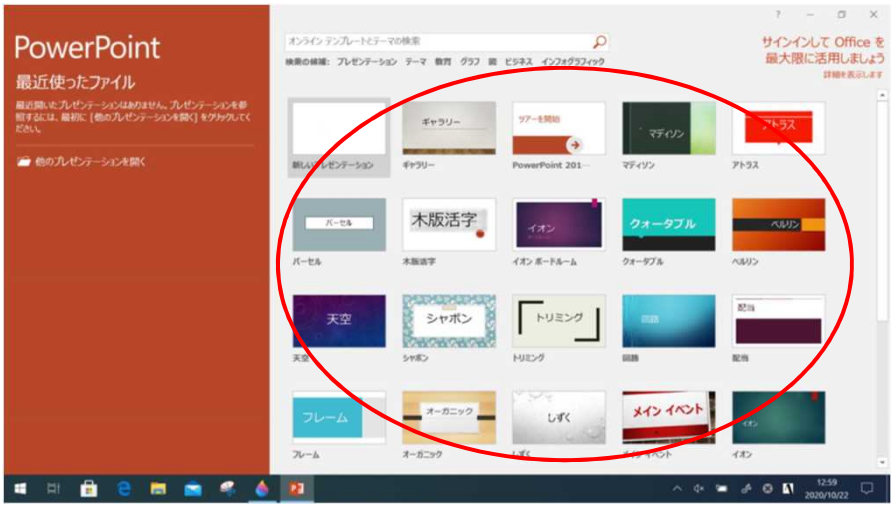
スライドの作成

まずは，パワーポイントでスライドを作成します。すでにスライドがある場合は早送りしてください。

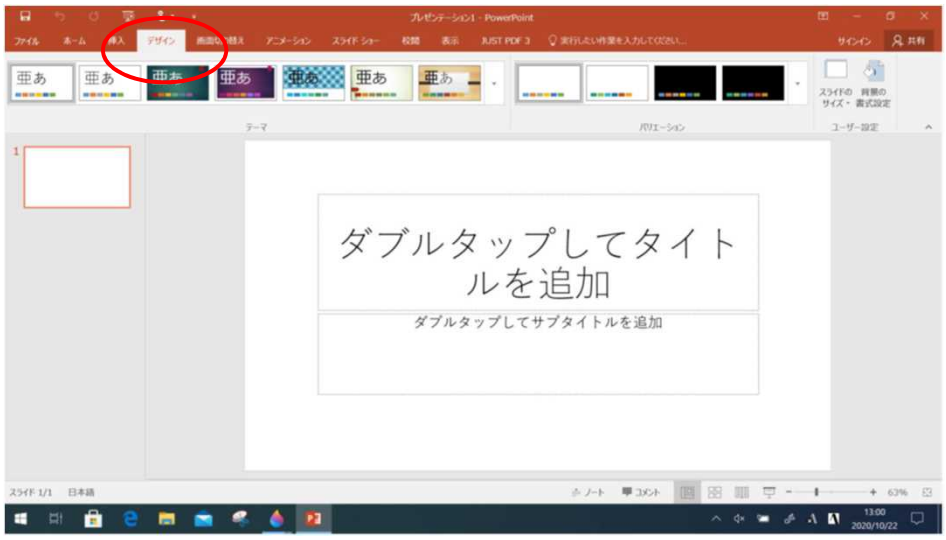
PowerPointを起動します。



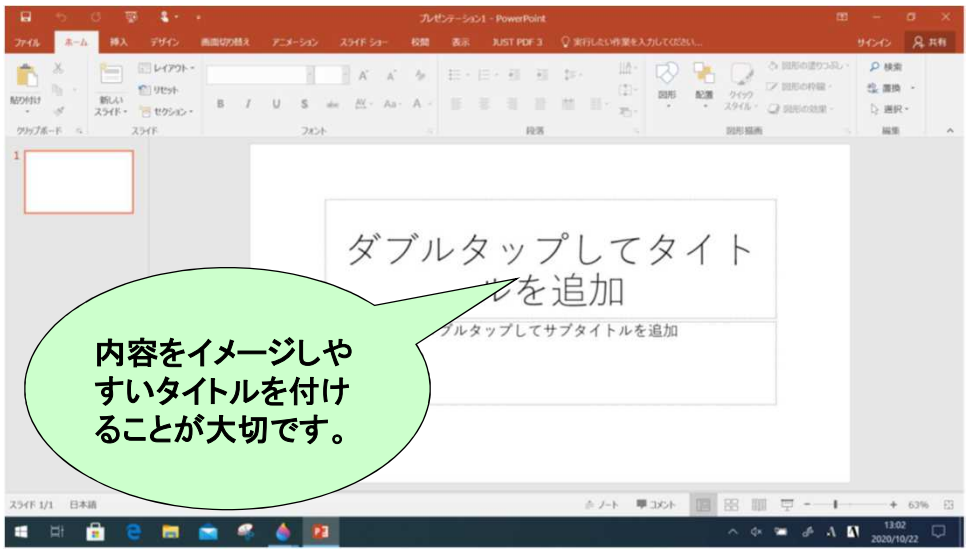
「新しいプレゼンテーション」をクリックします。（ここでスライドのデザインを選ぶことができます。）



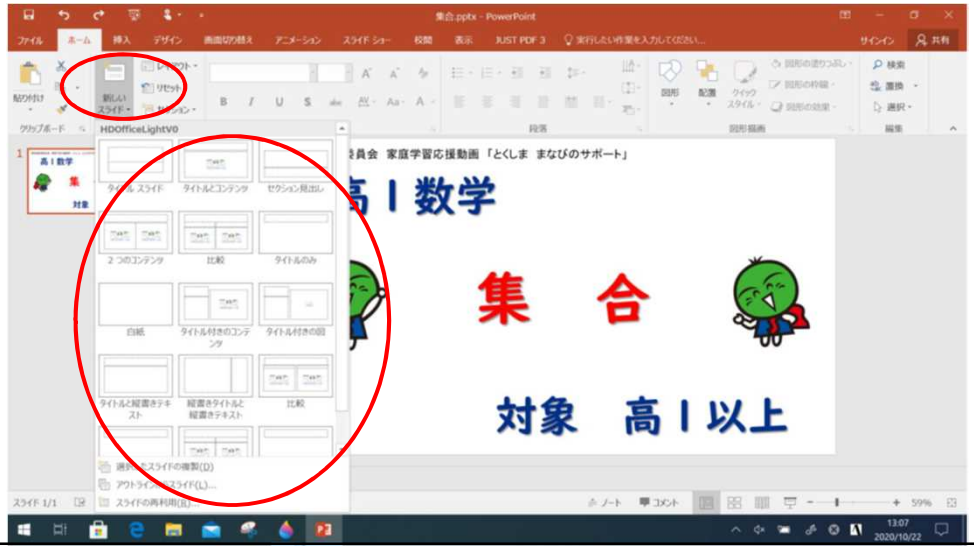
作成中でも，「デザイン」をクリックして，スライドのデザインを選んで変更することができます。



「タイトル」や「サブタイトル」を入力します。

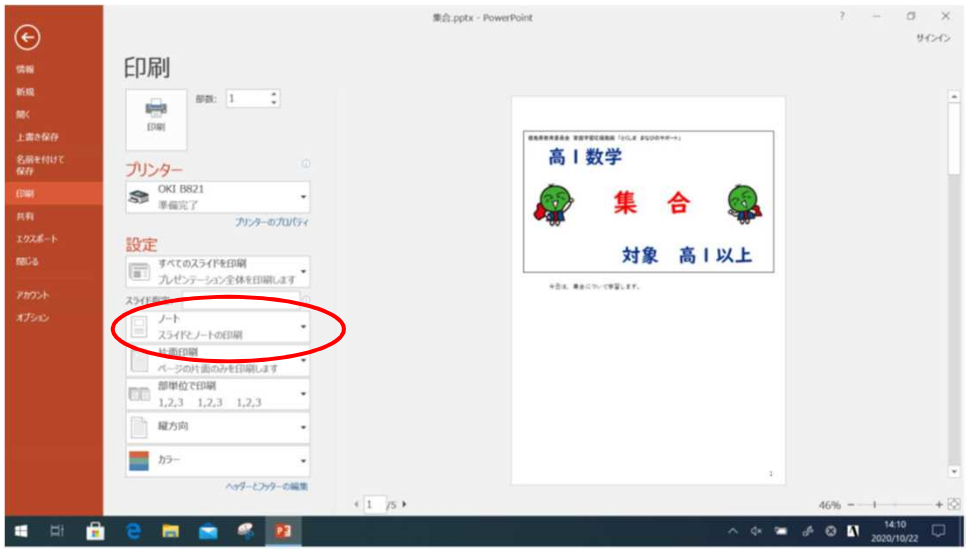


「ホーム」（または「挿入」）→「新しいスライド」をクリックして，「レイアウト」を選んで，2枚目以降のスライドを作成します。



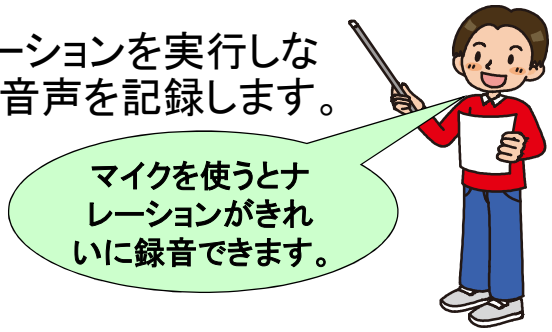
「ノート」をクリックし，「タップしてノートを追加」のところでメモなどを入力することもできます。

印刷レイアウトで「ノート」を選択して印刷しておくと，シナリオとして使うことができます。

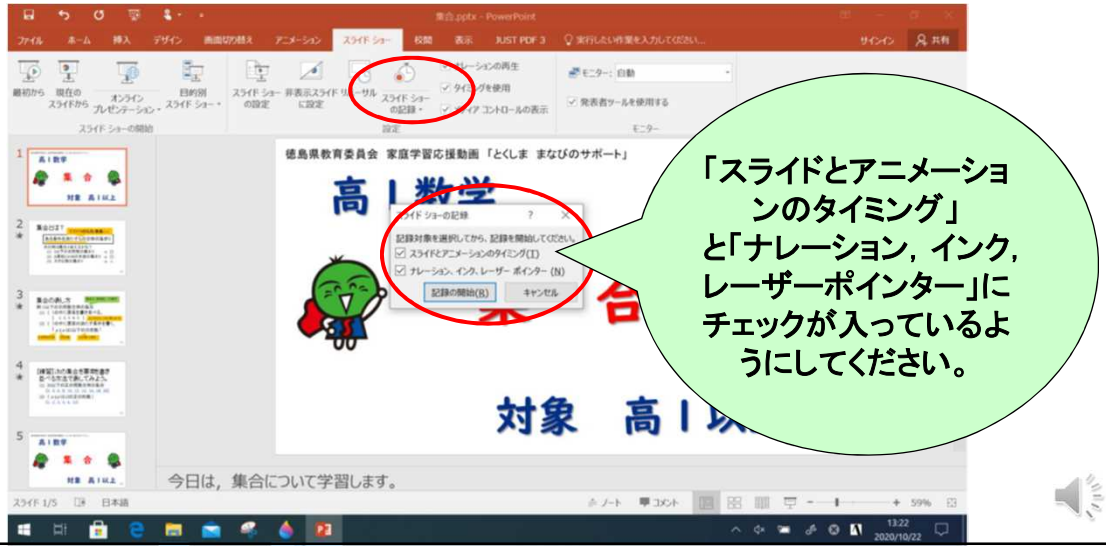


ナレーションとタイミングを記録する。

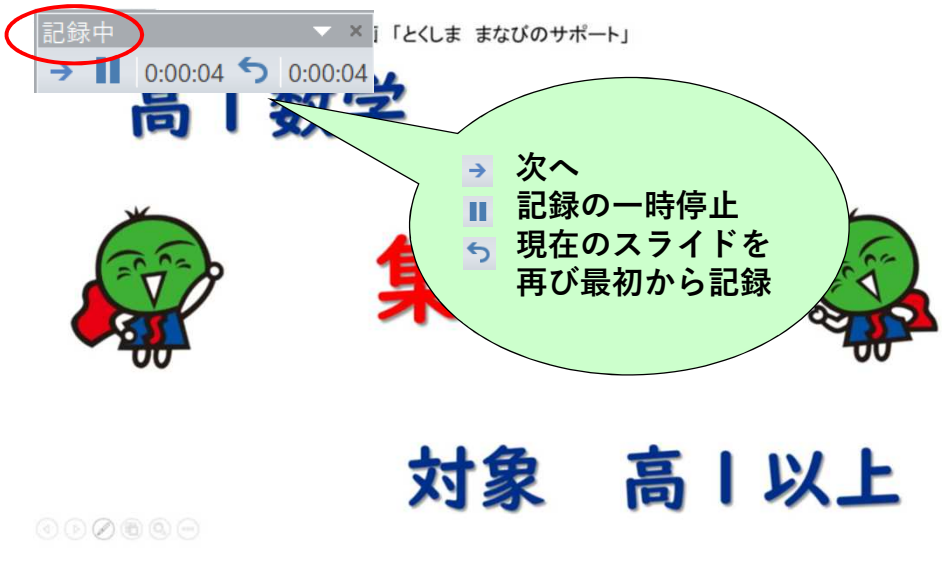
プレゼンテーションを実行しながら説明の音声を記録します。



「スライドショー」→「スライドショーの記録」→「記録の開始」をクリックします。

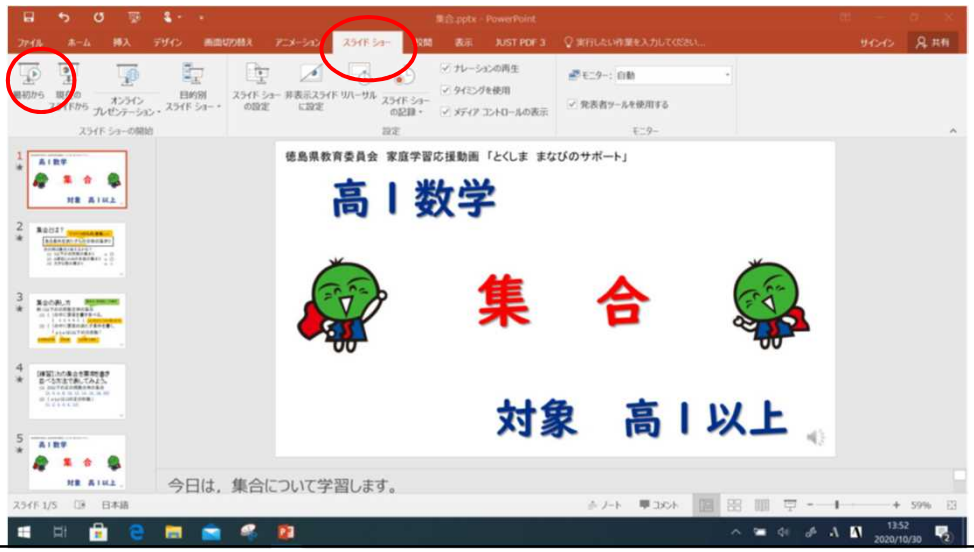


音声やタイミングの記録が開始されます。(「記録中」と表示される。)

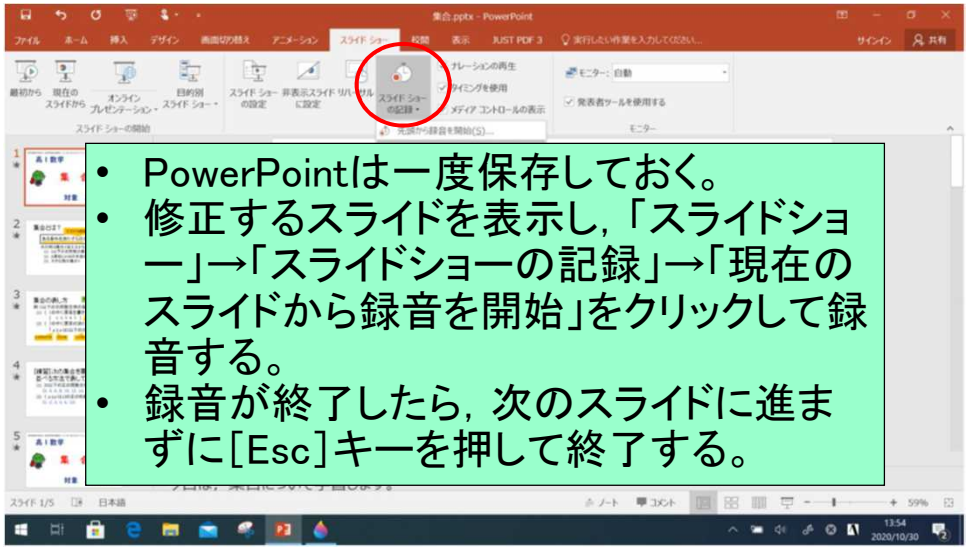


任意のタイミングでスライドを進めて記録していきます。

最後のスライドで，自動的に記録が終了します。その後，「スライドショー」→「最初から」をクリックして，録音した音声やタイミングを確認します。



ナレーションの一部分を（スライド単位で）録音し直すこともできます。

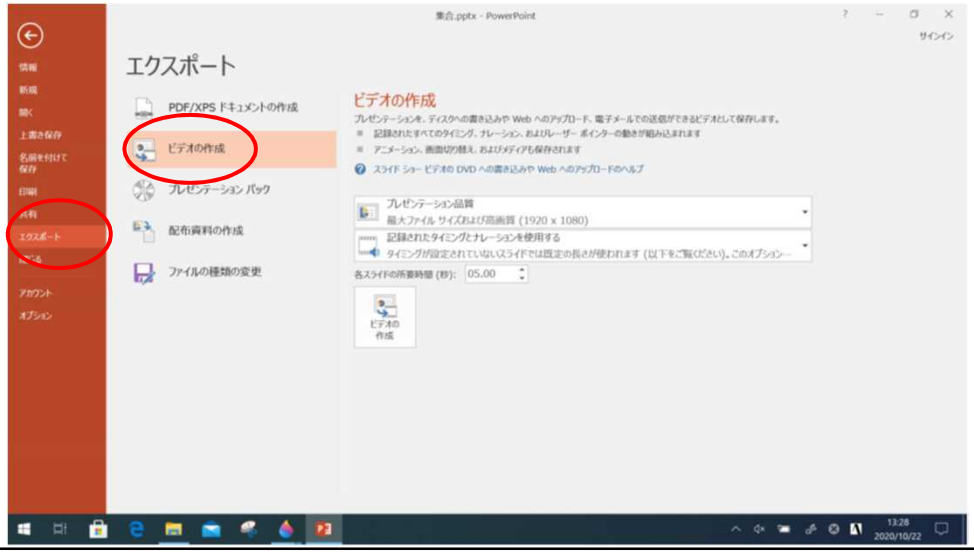


- PowerPointは一度保存しておく。
- 修正するスライドを表示し，「スライドショー」→「スライドショーの記録」→「現在のスライドから録音を開始」をクリックして録音する。
- 録音が終了したら，次のスライドに進まずに[Esc]キーを押して終了する。

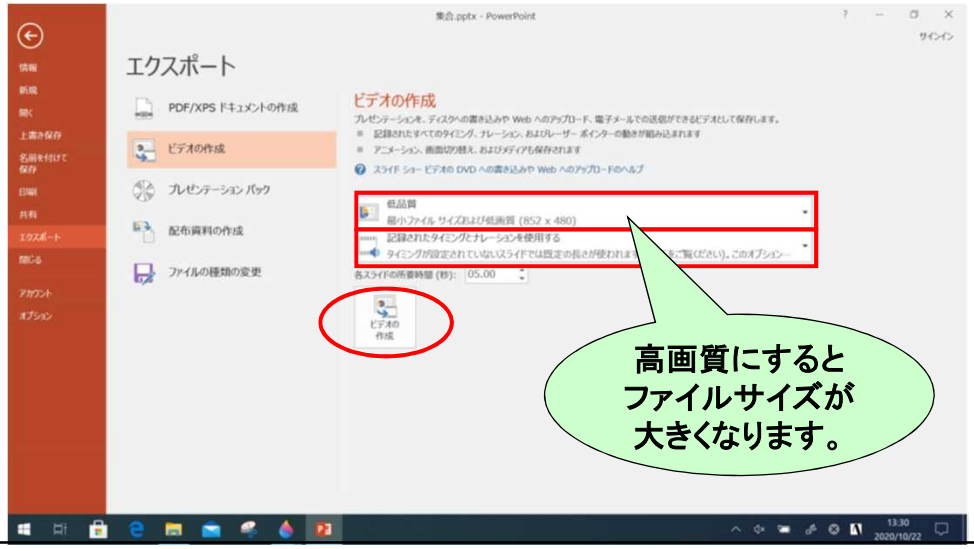
動画として保存する。

プレゼンテーションを「mp4」形式の動画として保存します。

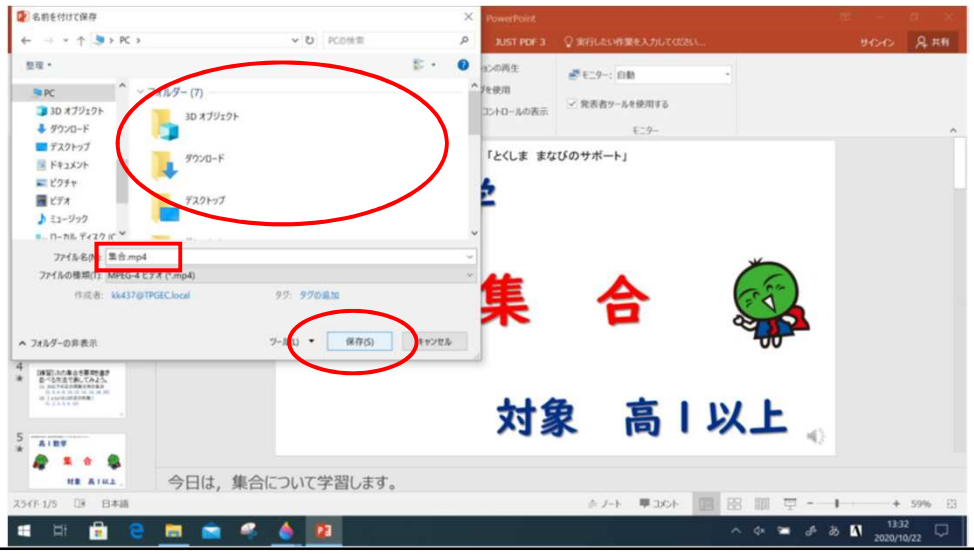
記録が終了したら，「ファイル」→「エクスポート」→「ビデオの作成」をクリックする。



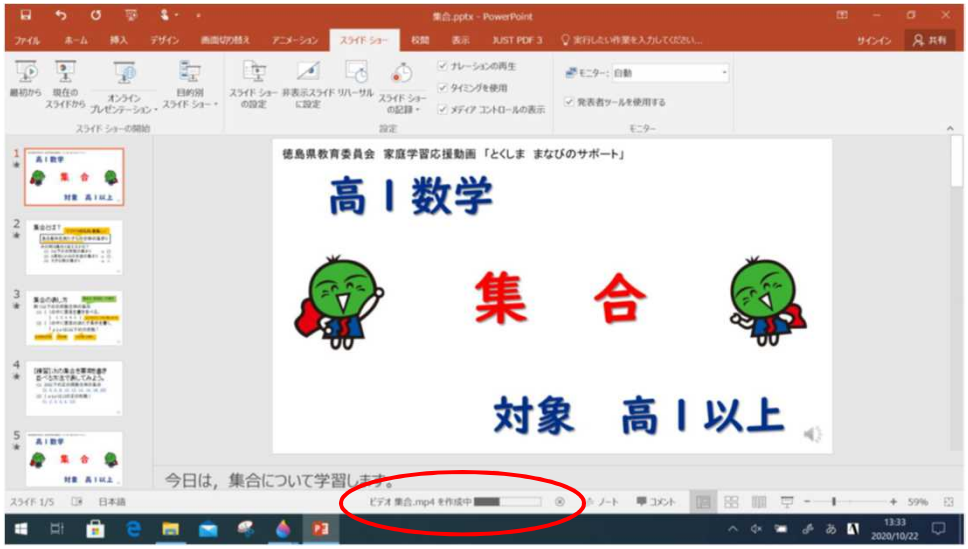
「プレゼンテーション品質→低品質」，「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択して，「ビデオの作成」をクリックする。



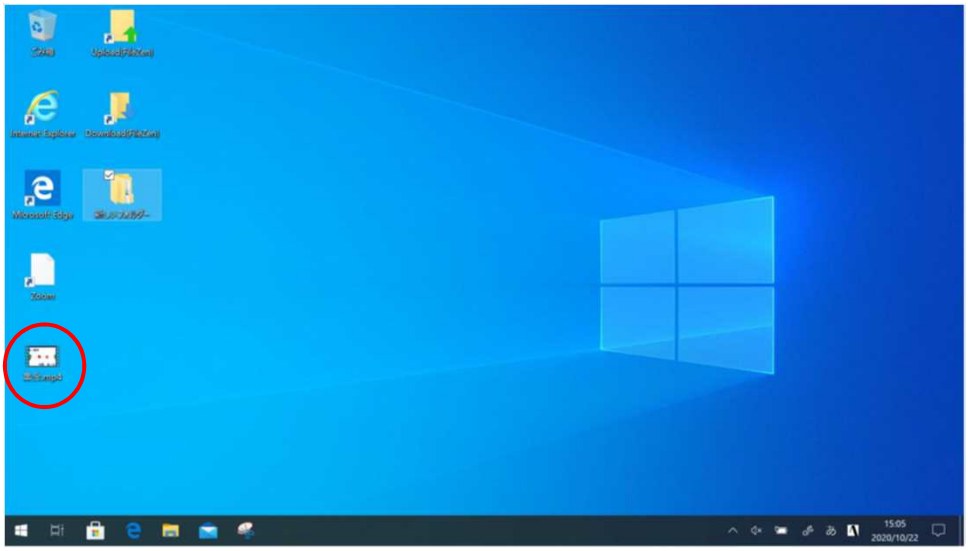
「名前を付けて保存」で，保存場所，ファイル名を確認し，「保存」をクリックする。



「ビデオ〇〇.mp4を作成中」と出ている間は，ビデオ作成（mp4ファイルに変換）中を示しています。



指定した場所に動画ファイルが作成されました。



完成

説明用資料・教材などを動画として作成し，配信すると，児童生徒は自分のペースで視聴することができます。